

# XAMPPのアップグレード

## 参考サイト

□How to upgrade XAMPP in Windows? Complete Solution.

□<https://medium.com/@asif.rocks/how-to-upgrade-xampp-in-windows-the-easy-way-93031fc923ce>

## 古いデータのバックアップ

- XAMPPのコントロールパネルを開く
- **Shell**オプションをクリック

```
mysqldump -u root -p --all-databases > all-db-dump.sql
```

- を実行  
rootはユーザー名、パスワードを設定していなければEnter□設定しているなら入力する  
*猫のエサ*  
xampp フォルダに all-db-dump.sql ができているはず。
- ApacheとMySQLサーバーを止める。コマンドプロンプトも閉じる。
- **xampp** フォルダを **xampp-old** にリネームする。

mysqldumpでエラーが出る場合：

```
mysqlcheck -c -u root -p --all-databases  
mysqlcheck -r -u root -p --all-databases  
mysqlcheck -c -u root -p --all-databases
```

check → repair → check で全部OKになれば大丈夫。

Table 'xxx' doesn't exist in engine“ when using LOCK TABLES と表示される場合：

強制終了などでテーブルとインデックスが正常に解放されなかったのが原因。手動で当該のTABLEをDROP□削除)する以外ない感じ。

## 新しいXAMPPをインストールする

1. <https://sourceforge.net/projects/xampp/files/> から必要なパッケージをダウンロードする。  
*たぶん \*.VC15-installer.exeだろう)。*
2. **xampp** フォルダにインストールする。
3. XAMPPのコントロールパネルを開く
4. ApacheとMySQLサーバーをスタートし、**phpMyAdmin**ページを開いて、動作しているかチェックする。[Admin]
5. ApacheとMySQLサーバーを止める。
6. バックアップした **xampp-old** フォルダから **htdocs** を、新しい **xampp** にコピーする。  
*ただし、中の dashboard と xampp はコピーしない方がいいかも。*
7. **xampp\php\php.ini**を変更している場合、変更内容を xampp-old\php\php.ini から反映させる。  
*例えば、upload\_max\_filesize, memory\_limit, post\_max\_size の三つ。  
□post\_max\_size と memory\_limit は、upload\_max\_filesizeより大きくならない)。  
extension=intl のコメントを取る。*
8. **xampp\phpMyAdmin\libraries\config.default.php** を変更している場合も、xampp-

old\phpMyAdmin\libraries\config.default.php から反映させる。

例えば `$cfg['ExecTimeLimit'] = 600;`

9. **xampp\apache\conf\extra\httpd-ssl.conf** を変更している場合は、xampp-old\apache\conf\extra\httpd-ssl.conf から反映させる。（オレオレ証明書関係の **ServerName**, **SSLCertificateFile**, **SSLCertificateKeyFile**）
10. xampp\apache\conf\ の ssl.crt\\*.cert と ssl.key\\*.key をコピーする。
11. ApacheとMySQLサーバーをリスタートさせる。
12. Shellオプションをクリック。
13. `cd mysql/bin` を実行
14. `mysqladmin -u root password` を実行  
rootのパスワードを入力
15. MySQLサーバーをリスタートさせる。
16. **xampp\phpMyAdmin\config.inc.php** を変更している場合は、xampp-old\phpMyAdmin\config.inc.php から反映させる。  
`$cfg['Servers'][$i]['auth_type']`
17. phpMyAdminを開く。[Admin]
18. インポートタブで **all-db-dump.sql** をインポートする。  
「インポートは正常に終了しました」で終了するはず。  
[userが重複しているとかエラーが出た場合にはmysqlのuserを削除して再実行してみる)
  1. インポートタブでうまくいかないときはShellで、`mysql_upgrade -u root -p /xampp-old/all-db-dump.sql` を試してみる（参考）。
19. コマンドラインで `mysql_upgrade` を実行。  
`mysql_upgrade -u root -p`  
rootのパスワードを入力  
<https://dev.mysql.com/doc/refman/5.6/ja/mysql-upgrade.html>

すべてが正常に動作しているようならxampp-oldを削除する。

## エラー

19で**Error 1449 The user specified as a definer ('mariadb.sys'@localhost) does not exit**

<https://www.softel.co.jp/blogs/tech/archives/5041>

ダンプファイルから `/*!50017 DEFINER=`mariadb.sys`@localhost*/` の部分を削除するか、リストア先に存在する権限のあるユーザーに書き換えるとよい。

From:

<https://ragi.mokuren.ne.jp/> - らぎめも

Permanent link:

<https://ragi.mokuren.ne.jp/wordpress/xampp-upgrade>

Last update: **2026/02/20**

